



飯石小学校飯石幼稚園閉校閉園式（9ページに記事掲載）

2ページ 「地方創生」「人口の社会増」
に向けた取り組み

8ページ うんなん日和

14ページ 雲南病院だより

18ページ わが家のHOPE

21ページ 市役所からのお知らせ ほか

32ページ イベント情報 ほか



わくわく体験ツアーでのお花見クルージングの様子
(12ページに記事掲載)

「地方創生」 「人口の社会増」に 向けた取り組み

「課題先進地」から「課題解決先進地」へ

人口減少や少子高齢化がすすむ日本社会の中で、多くの自治体がこれに伴う課題を抱えています。雲南市は、こうした課題の解決に向け挑戦しています。平成27年度からは、第二次雲南市総合計画と雲南市総合戦略に基づく施策をスタートさせました。

特に、子育て・仕事・住まい・移住定住の4分野を中心とする「定住基盤整備」と、地域の課題解決に挑戦する「人材の育成・確保(子ども・若者・大人のチャレンジの連鎖)」を柱とした施策を展開しています。これによって、平成31年度までに社会動態における人口の社会増を図ることとし、市内外の多くの皆さんと行政の協働によって、施策の推進をすすめています。

今月号は、「人材の育成確保」について、これまでの取り組みの状況と平成28年度の取り組みをお知らせします。なお、「定住基盤整備」については、市報うんなん6月号でお知らせする予定です。

目標達成のための戦略

継続的な「人口の社会増」

子育て世代流出抑制
Uターン人口の増加

課題解決人材の増加
(持続可能な魅力あるまち)

定住基盤整備

人材の育成・確保

人口社会増に向けた
重点4分野

子 育 て
仕 事
住 ま い
移 住 ・ 定 住

(定住基盤整備については、市報うんなん6月号でお知らせします。)

「子ども×若者×大人」の
6つのチャレンジプロジェクト

- ① 質の高い教育の提供による将来を担う人材の育成
- ② 大学機関やNPO法人と連携した課題解決人材の育成
- ③ 課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出
- ④ 産業振興センターの機能強化による新たな産業創出
- ⑤ 地域やNPO法人と連携した課題解決人材のUターン促進
- ⑥ 地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり(P4~7をご覧ください。)

※詳しくは、よくわかる予算説明書P7~9をご覧ください。

島根県人口移動調査による雲南市の平成27年の社会人口の動態は、△92人でした。(転出者数が転入者を92人上回っています。)総合計画の推計では、△152人と推計されていたところですが、これに比べ4割改善されました。この動向を一層強め、社会増をめざします。

雲南市の人口の社会動態の動向(島根県人口移動調査による)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
推計人口動態	—	—	△152人	△145人	△138人
実績人口動態	△152人	△222人	△92人	—	—

平成28年度すすめている6

つのチャレンジを紹介します

「人材の育成・確保」対策として6つのプロジェクトに取り組み、子どもから大人までが課題解決に向けてチャレンジしています。ここでは、平成28年度の主な取り組みを紹介します。

子ども × 若者 × 大人 チャレンジの連鎖による 持続可能なまちづくり

プロジェクト① まちづくりの担い手を育て!!

質の高い教育の提供による将来を担う人材の育成

学校・家庭・地域(企業・NPO法人等)との協働により、保幼小中高一貫した多様なキャリア教育の展開と学力向上を図り、将来のまちづくりの担い手を育成します。

- 高校との連携を深め、キャリア教育のさらなる充実と教育の魅力化を図ります。
- 高い指導力を持つ講師の活用や教育監の配置により、確かな学力の更なる向上を図るとともに、ICT等を活用した放課後の学習支援を推進します。

プロジェクト② 課題解決の現場で学び実践家を育てる!!

大学機関やNPO法人と連携した課題解決人材の育成

本気で学びたい大学生が地域課題解決の現場で学び合う「雲南コミュニティキャンパス」を開設し、課題解決能力をもつ人材を育成します。

- 地域課題解決の現場を学ぶ学習プログラムを通じ大学生の人材育成を図るとともに、大学生と地域をつなげ地域づくりを進めます。
- 地域づくり・医療福祉・教育のプログラムを実施し、成功プログラムを確立させます。

プロジェクト③ 地域をよくする仕事をつくる!!

課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出

市内外の志ある若者の育ち合いを促進し、課題解決能力をもつ若者の育成・確保と課題解決ビジネスモデルの創出を図ります。

- 若者のチャレンジや地域課題を解決するビジネスを創り出すため、活動を支援するコーディネーターを配置します。
- 若者へ専門的な知識の習得支援を行い市民や企業との協力連携を図ります。

プロジェクト⑤ 志があるUターン者の獲得!!

地域やNPO法人と連携した課題解決人材のUターン促進

地域自主組織やNPO法人等と連携した事業展開や積極的な情報発信により、地域課題解決に関心の高いUターン者や活動実践者を獲得します。

- 移住・定住専門スタッフを配置します。
- 地域やNPO法人と連携した移住体験プログラムを実施します。
- 介護人材や就農希望者を受け入れるためのプログラムを実施します。

プロジェクト④ 地域の強みを生かした仕事をつくる!!

産業振興センターの機能強化による新たな産業創出

専門スタッフの配置などにより、地域産業を支える多様な産業人材の育成・確保や市内事業所の販路開拓支援を進め、新たな産業創出を図ります。

- 企業誘致専門員の配置により、新たな雇用創出や新産業創出に取り組みます。
- 起業創業や事業承継を推進する専門家チームを配置します。
- 雲南市産品のさらなる販路拡大に向けた支援を行います。

プロジェクト⑥ 住民主体の地域づくり促進!!

地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり

地域自主組織の法人化など活動体制の充実強化により多様な地域課題解決に向けた取り組みを推進します。

- 国や他自治体等と連携し、法人制度の確立につなげます。
- 地域づくり応援隊(外部人材)を配置します。



子どもチャレンジ × 若者チャレンジ × 大人チャレンジ

これまでの6つのチャレンジの取り組み

人材の育成・確保

プロジェクト4 産業振興センターの機能強化による新たな産業創出

取組方針 専門スタッフやアドバイザーの配置等により、地域産業を支える多様な産業人材の育成・確保や市内事業所の販路開拓支援を進め、新たな産業創出を図ります。

産品販路拡大事業



地域資源を活用した新商品開発を促進し、大都市圏等への販路開拓を行うため、集客力のあるイベントでの物販および観光PRを行うなど、こだわりの食材を取り扱う自然食品専門店での試食商談会等を開催し、産品の販路拡大に取り組みました。

自然食品専門店との商品取引事業者 1社増
(累計6社)

起業創業・経営支援事業

後継者不足の解消につなげるため、地域の食材や山林などの地域資源を活かし、市内事業者と若手起業家とが会うセミナーを開催しました。また、地域内での第2創業や事業承継が活発化するよう企業経営支援体制を強化し、新事業創出に取り組みました。



創業・事業承継セミナー参加者 延べ83人

プロジェクト5 地域やNPO法人と連携した課題解決人材のUIターン促進

取組方針 地域自主組織やNPO法人等との連携した取り組みや積極的な情報発信により地域課題解決に関心の高いUIターン者や活動実践者を獲得します。

都市圏からのUIターン等に向けた取り組み



東京・大阪・広島でのUIターンイベントや、地域課題解決活動に関心が高い人々が集うイベントに参加しました。一部のイベントでは、雲南市からNPO法人関係者や先輩UIターン者が参加し、自らの移住体験や現在の活動等を伝える機会を設けました。

地方の課題解決活動に関心がある若者のUIターン

人や地域をつなぐ仕事スペース「三日市ラボ」

市内初のシェアオフィス（共同オフィス）「三日市ラボ」がオープンしました。「三日市ラボ」に行けば誰かいて、新たな情報が得られ、チャレンジの一步を踏み出すことができる空間として利用されています。



月極利用8者
(うち半数以上がUIターン者、または市外在住者)

プロジェクト6 地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり促進

取組方針 地域自主組織の法人化や人材育成など活動基盤の充実強化を図り、住民主体の地域課題解決に向けた活動を推進します。

全国14か所でブロック会議開催



小規模多機能自治体に関する自治体等を中心に東北から九州までの広域圏単位でブロック会議を開催しました。延べ135市町村7県42団体等の348人が参加し、相互の状況把握と法人制度等の課題への対応策を協議しました。

法人制度創設を求める提言書とりまとめ
(賛同自治体数121)

法人制度創設を求める提言書を国へ提出

1月20日、賛同する121自治体との連名により地方創生担当大臣、総務大臣宛に小規模多機能自治体推進ネットワーク会議として提言書を提出しました。その結果、地方創生担当大臣の下で3月から有識者会議を設置され、法人制度等の具体的対策を検討されることとなりました。



内閣府での有識者会議の設置・検討開始

プロジェクト1 質の高い教育の提供による将来のまちづくりを担う人材の育成

取組方針 学校・家庭・地域（企業・NPO法人等）・行政との協働により幼児小中高一貫したキャリア教育の展開と学力育成を図り、将来のまちづくりの担い手を育成しています。
※キャリア教育…自立した社会性のある大人への成長をめざす人材育成

土曜を中心とする放課後学習の推進



平成27年6月に開設したキャリア教育推進施設「おんせんキャンパス」を中心に取り組む、中高生を対象にした土曜学習では、社会人や大学生などの「ナナメの関係」を生かしながら、地域課題解決学習を柱とする教育プログラムを展開し、中高生176人が参加しました。

土曜学習の中高生参加者 176人 (H26:155人)
マイプロ・アワード 全国大会出場1組
(予選参加115組のうち36組参加)

スーパーティーチャー（外部講師）の活用

スーパーティーチャー（外部講師）の招へいにより、教職員への授業指導や師範授業を通じた授業改善を実施しました。13人のスーパーティーチャーにより、のべ41回の研修を開催し、教職員262人、児童・生徒770人、保護者等25人が受講しました。



小学校の引き算、中学校の関数等で課題改善

プロジェクト2 大学機関やNPO法人と連携した課題解決人材の育成

取組方針 本気で学びたい大学生に地域課題解決の現場を学ぶ学習プログラムを提供する「雲南コミュニティキャンパス（UCC）」を開校し、課題解決能力をもつ人材の育成・確保を図っています。

東大医学部等と連携したフィールド学習



医療・保健・福祉に関心のある学生等が、「健康」と「暮らし」の視点から、地域のイトコ（地域資源）と健康の関連性を探る「イイコト発見プロジェクト」を開催しました。学生の中からIターン者も生まれてきています。平成27年度は、東大医学部をはじめ9大学から23人の学生・教員が地域に入り込みフィールドワークを実施しました。

4年間でIターン1人、Iターン予定2人

田舎で学ぼう!! うんなんカレッジ

古民家や蔵の活用を、大学生が場づくりの専門家や地元建築家と一緒に考えながらお互いに学び合うワークショップを実施しました。翌日には、竹伐りなど農林業体験を通じた学生たちの学びと地域との交流を行いました。



大学生・社会人合わせ延べ60人を越える参加者による学び合いを創出

プロジェクト3 課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出

取組方針 中間支援組織や都市圏の社会起業家等と連携し、市内外の志ある若者の育ち合いを促進し、課題解決能力をもつ若者の育成・確保と課題解決ビジネスの創出を図っています。

若手人材を掘り起こす「幸雲南塾（大人版）」



5期目は13組（18人）が受講し、11月最終報告会で地域を元気にする事業プランを発表しました。市内高校生も自主参加するなど160人を超える若者が集結し、学び合いを深めました。
※幸雲南塾（大人版）…社会起業や地域貢献を志す若者の企画立案と実践をサポートする若手人材育成塾

塾生の市内参加率拡大（8割が市内在住者）

幸雲南塾生と地域、地元酒蔵による「日本酒プロジェクト」

塾4期生、地域、地元酒蔵による「コシヒカリから造る日本酒プロジェクト」が始動しました。アドバイザーとして、東北をはじめ各地で地域資源を活用したコミュニティビジネス支援を行っている友廣裕一さん（一般社団法人つむぎや代表）に専門知識の習得支援を行っていただいています。



塾生と地域との連携によるコミュニティビジネス創出

3/20 飯石小学校 飯石幼稚園

飯石小学校と飯石幼稚園の閉校閉園式が飯石小学校屋内運動場で地域の皆さんや卒業生など約320人が参加し行われました。

飯石小学校は、明治7年に島根県第19中学区多久和小学校として創立以降142年、また、飯石幼稚園は昭和60年に開園以来31年、この地区の教育拠点として役割を果たし、特に永井隆博士の母校として平和学習の取り組みは、県内はもとより全国から注目されるものでした。



▲校旗返納の様子



▲飯石小学校児童による飯石平和太鼓



▲飯石幼稚園園舎

閉校閉園式

速水市長は「全国に誇れる飯石小学校での平和学習の取り組みは、統合校である三刀屋小学校でも新たな伝統として取り組んでいかななくてはならない」と式辞を述べました。

また、星野幸雄校長は「永井隆博士の母校として『平和を』『如己愛人』の精神を取り入れた平和教育を基盤として、博士を誇りとし、博士の生き方を学び、『如己愛人』の心を実践にまで高めることをめざし、教員活動を展開してきました。学校、家庭、地域などが一体となり推し進める教育はこの地域の特色であり誇りでもあります」と述べられました。



▲あいさつをする星野校長

星野校長から速水市長へ校旗・園章が返納され、飯石小学校児童による飯石平和太鼓や児童が作詞をした合唱「思い出は永遠に」の発表が行われ、飯石小学校・幼稚園の長い歴史に幕をおろしました。



▲飯石小学校児童と教職員による合唱「思い出は永遠に」



▲飯石小学校校舎

3/10 三日市ラボ 「しまね建築・住宅コンクール 奨励賞」受賞!

雲南市ふるさと定住推進協議会が設置する木次商店街にある「三日市ラボ」が島根県主催の「平成27年度しまね建築・住宅コンクール」で活動部門の奨励賞を受賞しました。

このコンクールは、建築物、住宅等に関して先駆的、模範的な取り組みを行っている個人または団体を顕彰し、県民の関心や意識を喚起することにより、良好な居住環境と良質な建築物の整備を促進することを目的に行われています。

三日市ラボは、町屋の空き家を改修した共同オフィスです。1階は自由席12席、2階は固定席10席を整備し、貸しオフィスで机やインターネット設備などの実務環境を共有しながら仕事や打ち合わせを行うことができる施設です。このような空き家の改修活動が地域に貢献しながら市内全域に広がり、高齢化と空き家の

増加という同様な課題を抱える他自治体へも先進事例となつて波及していくことが期待されます。



▲三日市ラボ2階の様子

3/20 雲南市に春を呼ぶ 食と神楽の祭典「うんなん幸あり祭」

うんなん幸あり祭が三刀屋文化体育館 アスパルで行われました。

「第11回雲南神楽フェスティバル」や「うんなんファーマーズバイキングレストラン」など美味しい雲南の食の幸と迫力ある神楽により多くの来場者でにぎわいました。



▲雲南神楽フェスティバルの様子

「ご当地ヒーローショー『よいとこ戦隊ダイレンジャー』ショー＆『鋼戦隊ムラゲレンジャー』と遊ぼう」には多くの子どもたちが列を作り一緒に写真を撮っていました。

午後から小ホールで行われた「雲南の幸を活かしたまちづくりフォーラム」では、海士町長 山内道雄さんに「ないものはない～離島からの挑戦」と題し、また映画監督 錦織良成さんには「ローカルこそ最先端～たたらは世界の誇り～」と題し、講演をしていただきました。



▲雲南の幸を活かしたまちづくりフォーラムの様子

続いて行われたシンポジウムでは、テーマを「雲南の幸を活かしたまちづくりへの提言」とし、パネリストに山内町長、錦織監督、雲南市特別名誉顧問 堀 泰典さん、弁護士 井上圭吾さん、速水市長、コーディネーターに弁護士の 大川哲次さんによるディスカッションが行われました。



4/2 今年もトロッコ列車が走ります!

木 次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」の出発セレモニーがJR木次駅で行われ、地元の方や多くの鉄道ファンが参加しました。セレモニーでは、木次中学校吹奏楽部による演奏で「奥出雲おろち号」の出発を祝いました。



▲出発する「奥出雲おろち号」



▲木次中学校吹奏楽部による演奏

トロッコ列車の運行予定は以下のとおりです

運転区間 木次線木次駅～備後落合駅間 (60.8km) を1日1往復、各駅停車

運転日 4月2日(土)～6月26日(日)の金・土・日・祝日
 ※4月29日(金・祝日)～5月8日(日)は毎日運転 (7～11月は金・土・日・祝日と夏休み、紅葉期間の平日に運行予定)

定員 64人 ※全車指定席(全区間)

また、木次線は今年10月にJRの前身である^{ひかみ}簸上鉄道株式会社が、大正5年に宍道から木次間を開業されてから100周年を迎えます。今後は、この開業100周年を契機に「JR木次線」の存続と更なる利用促進に向けた取り組みを関係機関が一体となり、より強化していきます。

4/8 身体活動促進フォーラム in うんなん

身体教育医学研究所うんなん設立10周年記念事業

身 体教育医学研究所うんなん設立10周年を記念して身体活動促進フォーラム in うんなんを木次経済文化会館チェリヴァホールで行いました。最初に、研究所の職員から事例発表を行い、10年間の活動を振り返るとともに、今後の方向性について提案しました。続いて、パラリンピック金メダリストの成田真由美さんによる記念講演を行いました。



▲講演をされた成田さん

講演で成田さんは、「毎日の積み重ねが大事である。それによって目標を達成することができる。難しい数学の問題も努力しなければ解けない。私は、今自分が置かれている(困難を抱えながらも、日々リオのパラリン

ピックをめざしている)現状を幸せに思っている」と話されました。講演の後には、日体大総合研究所長 武藤芳照さんの進行による『健やかなからだを育む～雲南市からの提言～』と題したパネルディスカッションが行われ会場は大いに盛り上がりしました。



▲パネルディスカッションの様子

3/21 10ヵ月間の学びの成果を発表!

幸 雲南塾・ラボアカデミー修了式が木次経済文化会館チェリヴァホールで開催され、市内外から約70人が参加しました。平成27年度の幸雲南塾では、地域づくりの第一歩を踏み出す場として月例勉強会「ラボアカデミー」を実施してきました。10ヵ月間、地域づくりの先輩実践家たちから様々なことを学んできた20～30代の若者たちによる地域づくりのアイデアが詰まった発表を行いました。



▲幸雲南塾・ラボアカデミー生の皆さん

ラボアカデミー生と発表内容は以下のとおりです

- 原 有紀さん
「アートによる地域づくりへの一歩」
- 雲南病院 EMT
「雲南 地域医療型クイズ・スタンプラリー」
- 岸本寛子さん
「みんなでいっしょに、サンカク(参画)カフェ」
- 曾田佳孝さん
「独自性のある美容室をめざして」
- 須藤和裕さん
「自然をとおした子どもの学び場」



▲発表をする岸本さん

ラボアカデミー生には、今回学んだことを今後地域づくりの場で生かしていただきたいと思います。

3/31 田井出張所閉所式・雲南市民サービスコーナー業務開始

組 織見直しにより閉所される吉田総合センター田井出張所の閉所式を行いました。田井出張所は、昭和29年に吉田村と田井村の合併により設置され、雲南市合併後も行政サービスや地域活動の拠点としての役割を担ってきましたが、効率的で持続可能な行政組織への変革に向け廃止が決定しました。閉所式には関係者ら約30人が出席し、名板を降納して61年間の幕を閉じました。4月からは吉田ふるさとセンター内に「雲南市民サービスコーナー」を設置し、引き続き住民票等諸証明の申請受付や交付サービスを行っています。



▲名板を降納した速水市長と田井地区振興協議会 芝原恭一会長

うんなん 若チャレ project

今年も高校生×大学生×社会人が地域を盛り上げる企画「うんなん若チャレプロジェクト」により、高校生や大学生などが桜まつりを盛り上げてくれました。



若チャレごはん部
カフェプロジェクトハピモグ!!
雲南で育ったお米を使った玄米麺パスタ、米粉スイーツを楽しめるカフェを出店



若チャレアート部
うんなんマキマキプロジェクト
みんなで布をマキマキ!人も街もマキマキしました!



若チャレヘルスケア部
うんなんメディカル留学
雲南の医療現場で働くかっこいい大人を紹介!



若チャレ場づくり部
わくわく体験ツアー
小学生と一緒に地域資源と桜まつりを体感するまち歩きツアー

「中国やまなみ街道」は島根県の広域的魅力を伝える大切なルートであるのももちろんですが、九州、四国、山陽、山陰、境港から大陸へと繋げる平成のシルクロードにしなければなりません。



斐伊川堤防桜並木での速水市長

具体的には、隠岐、出雲、石見が一体となって島根特有の地域資源を売り込むこと、また、地方への外国人観光客が伸びている実態とその理由を把握すること等が話し合われました。

これに先立って、3月23日(水)松江市で第3回島根観光推進会議が開催され、県内の観光振興やインバウンド対策について、県内全域にまたがる広域観光の重要性が提言されました。

今年度の雲南市桜まつりは、3月21日(月)から4月21日(木)まで開催されました。今年度は、桜の開花が例年より幾分早く、4月2日(土)、3日(日)には、特に斐伊川、三刀屋川沿いの桜は満開となり、天候にも恵まれて両日とも近來にない大変な賑わいでした。中国横断自動車道尾道松江線「中国やまなみ街道」の全線開通効果がその大いなる役割を担っていることと推測され、近畿、山陽、四国から大変多くの方がおみえになりました。

unnan 市長 コラム

「中国やまなみ街道」を
平成のシルクロードに

4/2
3



雲南市桜まつり

3月21日(月)から4月21日(木)までを雲南市桜まつり期間とし、4月2日(土)、3日(日)の2日間、JR木次駅周辺でメインイベントを開催しました。

よさこいチーム合同によるパフォーマンス「きすきの桜はえ〜よさこい2016」などの郷土芸能ショーや、こだわりの食を集めた「雲南食堂」、「うんなんスパイス横丁」も開かれ、多くの観光客で賑わいました。

2日の夜は、花火大会も行われ、にぎやかなイベントとなりました。



雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

平成28年4月1日現在

受付時間	午前	8時30分～11時00分(初診の方) 7時15分～11時00分(再診の方)
	午後	13時00分～16時00分 (診療科については下記の表を確認ください。)
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※なお、急患の方は問い合わせください。	
面会時間	7時00分～21時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますので遠慮ください。	

<所在地>
〒699-1221
雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390(代)
Fax 0854-43-2398
(ホム-ム-ジ-7-1ス)
http://unnan-hp.jp/

診療科	診察室	月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	初診	太田 龍一	-	服部 修三	-	永瀬 正樹	-	本多 一郎	-	笠 芳紀 (1・3週) 松野 好男 (2・4週)	-
	一診 (再診)	予約	服部 修三	-	松野 好男	-	服部 修三	-	松野 好男	-	服部 修三
	二診 (再診)	予約	永瀬 正樹	-	太田 龍一	-	笠 芳紀	-	-	-	永瀬 正樹
	胃カメラ		大学医師		大学医師		山本 俊		山本 俊		大学医師
糖尿病科	内科外来 三診	予約	大学医師 (隔週)	-	-	-	大学医師 (隔週)	-	-	-	大学医師
血液内科	内科外来 三診	予約	-	-	大学医師	-	-	-	-	-	-
呼吸器科	内科外来 三診	予約	-	-	-	-	-	-	代務医師	-	-
循環器科	予約	末廣 章一	-	松野 好男 (内科一診にて診察)	-	今井 健介	-	遠藤 昭博	-	織田 禎二	-
神経内科	循環器科 にて診察	予約	-	-	大学医師 (診察日は電話でご確認ください)	-	-	-	-	-	-
小児科	一診		大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴 (ワクチン外来)	大家 隆晴 (大家 隆晴)	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴	大家 隆晴
	二診		-	-	-	-	-	大学医師	-	-	-
外科	一診		森脇 義弘	-	大谷 順 (初診・一部予約)	森脇 義弘 (1・3・5週) 大谷 順 (2・4週)	-	大谷 順 (再診・予約)	-	森脇 義弘 (一部予約)	-
	二診		奥田 淳三	-	象谷 ひとみ	-	担当医	-	奥田 淳三	-	象谷 ひとみ
地域総合診療科	担当医	大谷 順 第3(栄養外来)	-	担当医	-	担当医	-	担当医	-	担当医	-
整形外科	一診	再診は 要予約	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-
	二診	再診は 要予約	山本 乃利男	-	-	山本 乃利男	-	西山 彰博	-	西山 彰博	-
	三診	再診は 要予約	檀浦 智幸	-	西山 彰博	-	檀浦 智幸	-	山本 乃利男	-	檀浦 智幸
リウマチ・ 膠原病科	整形外科 二診	一部 予約	-	-	石部 陽二 (10:00～15:00)	-	-	-	-	-	-
脳神経外科		-	-	大学医師	-	-	-	-	-	大学医師 (9時30分から診察)	
産婦人科		加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	-	加藤 一雄	
耳鼻いんこう科	一部 予約	佐野 啓介	14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	(予約のみ) 佐野 啓介	-	佐野 啓介	14:30～ 佐野 啓介
眼科	一部 予約	白根 授美	-	大学医師	-	白根 授美	-	白根 授美	-	白根 授美	
泌尿器科	一部 予約	平岡 毅郎	-	-	-	平岡 毅郎	-	平岡 毅郎	-	平岡 毅郎	
麻酔科		大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	
皮膚科	一部 予約	大藤 聡	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-	-	-	大藤 聡	
放射線科		大学医師 [読影のみ]	-	-	-	-	-	大学医師 [読影のみ]	-	-	
リハビリテーション科		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]		大塚 昭雄 [紹介患者のみ]	
精神科	初診 予約	-	-	横山 勝利	-	代務医師	-	今岡 大輔	-	原 陽一	

- 神経内科：神経内科の予約は、内科外来へ14時～17時をお願いします。なお、診察は循環器内科外来で行います。
- 循環器内科：毎週火曜日の診察は、内科第一診察室で行います。
- 小児科：毎週火曜日の午後(要予約)は、ワクチン外来を行っています。
ワクチン外来：14時～16時
毎週水曜日の午後(要予約)は、乳児健診、ワクチン外来を行っています。
乳児健診：13時30分～14時、ワクチン外来：14時～16時
※一般外来は両日の午後とも休診となります。
- 地域総合診療科：受診科が不明な患者さん等の診察および専門医への紹介をします。
- 整形外科：再診の方は予約が必要です。電話での予約は、14時～16時をお願いします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へ申し付けください。
- 禁煙外来：毎週火曜日と木曜日の午前中に外科外来で行っています(要予約)。
- 肛門外来：外科外来で行っています。
- 緩和ケア専門外来：毎週火曜日14時から行っています(要予約)。
- 眼科：コンタクト外来は行っていません。

診療・予約等に関する問い合わせは(0854)43-2390(代)へ連絡ください。

新任医師紹介

地域ケア科 部長
健康管理センター 副所長
おた りゅういち
太田 龍一



・ひとこと

はじめまして。沖縄県から来ました太田龍一と申します。出身は大阪ですが、医師になってこの方、沖縄県でしか働いたことありませんでしたが、縁があり、この度、雲南市立病院で働かせていただけることになりました。私の専門は、「家庭医療」と言い、子どもから高齢の方までの日常的に起こっている医学

的問題に分野を限定せず対応する医師です。地味ですが、とてもやりがいを感じております。どこかで見かけましたら、どんな些細なことでも気軽にご相談ください！ぜひ一緒にその問題について考えさせてください。

あともう一つ！実は、昨年まで、沖縄県の離島の一つ、南大東島にある診療所で勤務しておりました。この地域にも「南大東」という地域があるんですね！これも何かの縁だと思っております。

これから、雲南市の方々のために一生懸命働かせていただきたいと思いますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

新入職員のひとこと

2階病棟 看護師

おぼら あやか
尾原 彩香

4月より、2階病棟に配属になりました。看護師としては未熟ですが、早く皆さんのお役に立てよう努力していくのはもちろん、日々進歩する医療に追いついていけるよう励みたいと思います。また、患者さんに対する気配り、心配りを大切に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

2階病棟 看護師

まつばら みゆ
松原 美結

2階病棟に配属になりました。看護学校は益田のほうでしたので、島根県西部のことをたくさん知ることができました。今度は地元について改めて興味を持って多くを学んでいきたいです。また、こうして生まれ育った雲南市で小さいころからの憧れであった看護師として働かせていただけることに感謝の気持ちでいっぱいです。地域に愛される病院の一員として一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

3階西病棟 看護師

ながつま りか
長妻 里香

4月より、3階西病棟で働かせていただくことになりました。私は雲南市で育ち、地域の方々に支えてもらいここまでくることができたので、これからは看護師として地域の方に恩返しができるよう、一生懸命心のこもった看護が提供できるよう頑張りたいです。よろしくお願いします。

3階西病棟 看護師

あごう ゆうき
吾郷 友紀

4月から3階西病棟でお世話になっています。挨拶・笑顔を大切に皆さんに信頼していただける看護師をめざしていきたいと思います。よろしくお願いします。

4階西病棟 看護師

やまさき あやか
山崎 彩加

4階西病棟でお世話になっています。雲南市に住むのも、一人暮らしも初めてで、初めてばかりで不安なことも多いですが、少しずついろいろなことに慣れていきたいと思っています。よろしくお願いします。

4階西病棟 看護師

もりひろ なおみ
森廣 直美

4月から4階西病棟に配属になりました。3月までは松江の病院で働いていましたが、初心に戻り、また新たな気持ちで地域の皆さんのお役に立てるよう、笑顔忘れず頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

4階西病棟 看護師

やすお よしこ
安尾 佳子

4月から4階西病棟に配属になりました。新人看護師ですが、一生懸命日々勉強しながら頑張りたいです。雲南市に住むのも初めてですので、これから雲南市のこともたくさん知っていきたいと思っています。よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 理学療法士

おちあい だいち
落合 大智

リハビリテーション技術科で4月から理学療法士として働いています。高校を卒業した時から目標としていた雲南市立病院で働けることを大変うれしく思っています。まだまだ未熟ではありますが、少しでも地域のお役に立てるよう努力していきますので、よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 作業療法士

おがわ まさき
小川 正紀

リハビリテーション技術科で作業療法士として働いています。雲南市には母方の里があり、幼少期よりお世話になった地域のお役に立てることを嬉しく思います。貪欲に学び、皆さんのご期待に応えるよう尽力して参ります。よろしくお願いします。

リハビリテーション技術科 作業療法士

いそた まな
磯田 真愛

4月よりリハビリテーション技術科で作業療法士として働いています。まだまだいたらない点が多く、未熟ではありますが、沢山のことを学び、日々努力を積み重ねて成長していきたいです。また、患者さんに信頼していただける作業療法士をめざしていきたいと思います。よろしくお願いします。

事務部 部長：(石原 忍(心得)) 次長：石原 忍	総務課 ☎43-2441、43-2442 課長：(石原 忍)	総務係 係長：菊地 亮 新田文雄、須山絹恵
		企画係 係長：(石原 忍) 勝部琢治
		管財係 係長：細木雄二 加藤 佑
		財政係 係長：佐伯邦義 新田 悟
地域医療人育成センター 所長：(森脇義弘) 副所長：(奥田淳三) 副所長：(永瀬正樹) 副所長：(板持さとみ)	病院建設室 ☎43-2476 室長：小川祐幸 企画官：田部公利 (市からの駐在)	病院建設係 係長：(小川祐幸) 神庭和幸 (市からの駐在)、藤原富夫、土江 剛
	情報管理課 ☎43-2391 課長：筒井英二	医事係 係長：妹尾好高 情報係 係長：土江 隆
健康管理センター 所長：(加藤一雄) 副所長：(太田龍一)	保健推進課 ☎43-3602 課長：景山博司 地域連携室 ☎43-2446 室長：江角小百合	保健係 係長：渡部初枝 松浦秋湖、藤原百香里 地域連携係 係長：三島康文 渡部紗也香、岡 淳美
ふれあいセンター 所長：(大谷 順)	訪問事業課 ☎43-2973 課長：鶴原郁子	訪問看護係 係長：(鶴原郁子) 佐藤文子、伊藤泰子、長谷川光久、日野雄太
	施設介護課 ☎43-6870 課長：勝部友子	施設介護係 係長：毛利真由美 古川紀子、和久利知恵、渡部祐美子、谷本真弓、秦 亜美、山崎洋子、西尾幸子

() は兼務

平成28年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：松井 讓 ■病院事業副管理者：秦 和夫 (囑託) ■院長：大谷 順 ■副院長：佐野 啓介、森脇 義弘

■名誉院長：大塚 昭雄 ■特別顧問：服部 修三 ■診療局顧問：三木 堯明

代表電話番号 0854-43-2390、市外局番はいずれも 0854

部局名	科 名	職 員 名		
診療局 局長：(森脇義弘) 次長：(森脇義弘)	内科	特別顧問：服部修三、診療科部長：松野好男、医長：永瀬正樹		
	外科	院長：大谷 順、副院長：森脇義弘、医長：奥田淳三、医長：象谷ひとみ		
	整形外科	病院事業管理者：松井 讓、診療科部長：檀浦智幸、診療科部長：西山彰博、医長：山本乃利男		
	人工関節センター	診療局顧問：三木堯明		
	小児科	診療科部長：大家隆晴		
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡		
	産婦人科	診療科部長：加藤一雄		
	眼科	診療科部長：白根授美		
	耳鼻いんこう科	副院長：佐野啓介		
	泌尿器科	診療科部長：平岡毅郎		
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄		
	地域ケア科	部長：太田 龍一、医長：笠 芳紀		
	脳神経外科	大学医師		
	精神科	大学医師等		
	放射線科	大学医師		
	麻酔科	大学医師		
	循環器科	大学医師		
	神経内科	大学医師		
	糖尿病科	大学医師		
血液内科	大学医師			
呼吸器科	代務医師 (専門医)			
リウマチ・膠原病科	代務医師 (専門医)			
地域総合診療科	担当医			
部局名	科・課名 (電話番号) 科 (課) 長名	係 名	職 員 名	
看護部 部長：板持さとみ 次長：前島 里子 次長：芝原 啓子	外来看護科 師長：長妻節美	外来看護係	副師長：原 洋子、深田真季 平野恵美、藤原祐美、伊藤真弓、月川麻衣	
	2階病棟看護科 師長：(芝原啓子)	2階病棟看護係	副師長：藤原智恵子、藤原千登勢 富田澄子、大坂友希江、景山真也、藤原久美、松田領子、神田 舞、石橋睦美、梶谷恭子 景山礼子、成相真紀子、齋藤 恵、原 未紀、内田由美子、小畑夏美、福岡也美、永瀬結理 尾原彩香、松原美結、景山美幸、友塚春美	
	3階東病棟看護科 師長：白石淳子	3階東病棟看護係	副師長：高橋睦子、吉岡由美 吉田るみ子、佐藤孝子、小林孝子、原めぐみ、吾郷まゆみ、金森みち子、熱田麻沙美 安食順子、戸谷具美、奥美千子、柴田京子、HAQUOCTUYEN、廣澤朋子、白川由香 竹田知華、齋藤裕介、大坂朋子、江角美雪、藤原里恵、毛利友希、小川理恵、大菰知里 内部良子、山本順子、田本育子	
	3階西病棟看護科 師長：西村広江	3階西病棟看護係	副師長：濱田亜希子、荒砂恵美子 春日和代、濱村幾代、林 和美、黒川千尋、藤原あずさ、田中直子、昌司直子、為石幸子 福富智美、川本映子、高橋理恵、植尾美紀子、矢野智江、永瀬真由子、藤本麻里 安原久美子、菊田涼子、板垣なおみ、吾郷友紀、長妻里香、原江美	
	4階東病棟看護科 師長：森山直美	4階東病棟看護係	副師長：錦織理恵 原 恵子、小林恭子、陶山恵美子、高尾遥香、加多納美佐江	
	4階西病棟看護科 師長：松崎八重子	4階西病棟看護係	副師長：松浦陽子 加藤志保、森山愛子、景山みどり、小川享子、高橋みどり、鶴原悦子、小早川裕子 松崎 彩、高木 楓、鬼村由理子、山田美保、加多納文香、丹羽 梓、石津成美、清水晃子 森廣直美、安尾佳子、山崎彩加、杉原ひろみ、松本菊江、藤原寿美子	
	手術室看護科 師長：(前島里子)	手術室看護係	副師長：鳥谷美世枝 栗間優子、伊藤一也、中村真由美、坪倉 幸、茂富良太、須山絵里子、原 真美、石原鮎子 桴谷陽一	
		透析室看護係	副師長：野々村純子 佐藤美紀、原 明美、岸野佐知子、藤原清美	
	医療技術部 部長：(佐野啓介)	薬剤科 科長：後藤真由美	薬剤係	係長：吉野由美子 高木賢一、本田正宏、上代研吾、渡部晃央
		検査技術科 科長：若槻純子	検査技術係	係長：岩間修平 田部井恭子、藤原 誠、佐藤悦子、白名ゆり、須山真由美、土江知代、刈田恵美子 山本啓子、兒玉陽美、森山博之、小野悦盛、高本大輔
放射線技術科 科長：野口悦現		放射線技術係	係長：小林久和 田部井邦夫、日野理恵、戸谷倫之、角 保利、日野雅史	
リハビリテーション技術科 科長：田中美能留		リハビリテーション技術係	係長：吉岡健太郎、角 紀子 折坂なみ、八澤伸哉、福田瑠衣、藤原康英、新谷圭司、野津千亜季、藤江亮介、影山哲士 加多納拓也、湯村 司、勝部いづみ、太田祥平、土江綾香、落合大智、石倉活子、藤原貴司 福島令治、山根 優、友塚 渚、内部紗希、小川正紀、磯田真愛、田邊晃児、佐々田賢	
栄養管理科 科長：佐藤芳正		栄養係 調理係	係長：新田多智子 大島千晶、長谷川英美 係長：熱田佳久 宇山隆之、白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、村上仁史、神田 治、岡田敬一	

永年勤続退職者表彰

3月31日に平成27年度永年勤続退職者表彰を行い、永年にわたり当院の発展・充実に尽力された、
服部修三統轄副院長、田中 稔事務部部長、中林直子看護師、佐藤弘子看護師が表彰されました。

服部修三 (前列中央)
田中 稔 (前列右から2番目)
中林直子 (後列左から1番目)
佐藤弘子 (後列左から3番目)



院内サロンふれ愛♡

5、6月の開催日 (毎月第2・第4金曜日)

5月13日 (金)・27日 (金) 時間：13時30分～15時30分

6月10日 (金)・24日 (金) 場所：市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

院内サロンとは：
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 市立病院 保健推進課 ☎0854-43-3602

脳卒中の予防には高血圧予防がカギ!

要介護の原因となる疾患には、「脳卒中」「高齢による衰弱」「転倒・骨折」が多くなっています。脳卒中は早期に発見、治療につながれば重症化を防げます。平成25年脳卒中発症状況調査によると、雲南市の年齢調整発症率*は、県平均より高く、雲南市の発症者は**178人**で、**男性が約6割**を占めます。

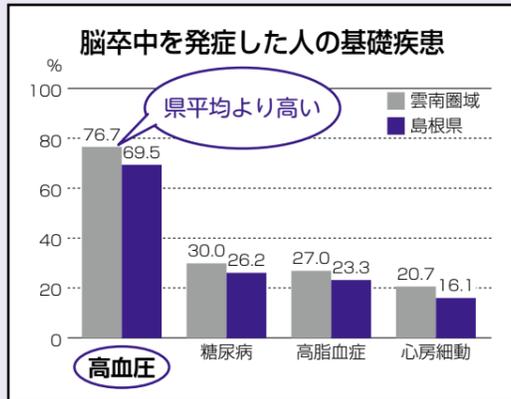
脳卒中を発症する人の約7割に高血圧があることが分かっています。脳卒中を予防するためには、高血圧の予防がカギです!

まずは、自分の普段の血圧を知り、家族・地域で高血圧予防を考えましょう!

*年齢調整発症率とは、人口構成を調整した発症率のこと



「脳卒中」を発症する人の約7割に「高血圧」がある!!



<平成25年脳卒中発症状況調査>

今すぐできる 高血圧予防

- ① 普段の血圧を知ろう ~血圧計を見たら測る習慣を!
- ② 塩分を取りすぎないように心がけましょう ~めん類のスープは残し、味見をしてから調味料を足そう!~
- ③ 日常生活の中でこまめに身体を動かしましょう!

研究所では、毎日始業前にストレッチ体操を5分間実施しています(左記写真)。首筋、体側、背中、下肢...と全身を一通り伸ばします。わずか5分間の体操ですが、毎日同じ動きをすることで、ちょっとした体調の変化に気付くことができ、体操を続けることで、首や肩のこりが解消した所員もいます。からだを動かすことの効果が実感でき



運動習慣の効果を実感!

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

ば継続につながりやすいのですが、始めるきっかけが見つからないのが悩みの種です。特に働き盛りの年代の皆さんは忙しい生活の中で、ついついからだと動かしにくいから遠ざかってしまいがちです。そんな年代の皆さんだからこそ、隙間時間を上手に活用してみたいかがどうでしょうか。職場の仲間と一緒に始めることで、お互いに声を掛け合う環境をつくるのが、長続きのコツです。

運動習慣のきっかけづくりに

市では昨年のチャレンジデーに合わせて、出雲弁ヴァージョンの「ラジオ体操」を披露しました。近年、その良さが再認識され地域の集いで静かなブームが起っています。聞き慣れた方言で行うラジオ体操は、いつい笑顔がこぼれ楽しいものです。興味のある方は、このラジオ体操を活用して、職場や仲間の皆さんと一緒に、まずはチャレンジデーに参加してみたいかがどうでしょうか? 「出雲弁ヴァージョン」ラジオ体操「音源を希望される方は、社会教育課(☎0854-491073)または研究所うんなんへ問い合わせください。

身体教育医学研究所うんなん ☎0854-4919050

わが家のHOPE 5月で満1歳 おめでとう

安部尚史さん・梨奈さんのお子さん

ここのな **心菜ちゃん** (大東町下阿用)
平成27年5月12日生まれ
こちゃん元気に生まれてきてくれてありがとう♡ みんな大好きだよ♡ 1歳おめでとう♡

内田弘幸さん・絵里子さんのお子さん

さわ **桜和ちゃん** (大東町幡屋)
平成27年5月11日生まれ
さわちゃん、1歳おめでとう♡ 姉ちゃん兄ちゃんもみーんな、さわのことが大好きだよ♡

大津田武志さん・和美さんのお子さん

みなみ **南ちゃん** (大東町西阿用)
平成27年5月6日生まれ
お誕生日おめでとう♡ かわいい南はわが家の癒しです♡ 姉妹仲良く元気に育ててね♡

梅博章さん・香織さんのお子さん

はやと **颯人ちゃん** (木次町木次)
平成27年5月30日生まれ
はやちゃん1才おめでとう♡ お姉ちゃんと一緒にいっぱい遊んで大きくなあれ♡

堀江智浩さん・恭子さんのお子さん

るな **瑠那ちゃん** (吉田町民谷)
平成27年5月24日生まれ
瑠那ちゃん1歳おめでとう(*^~*) お兄ちゃんと元気で仲良く遊んでね(^o^)

落合浩司さん・千尋さんのお子さん

こうたろう **耕太郎ちゃん** (大東町下久野)
平成27年5月19日生まれ
1歳の誕生日おめでとう♡ いっぱい遊んで大きくなってね♡

6月で満1歳(平成27年6月生まれ)のお子さんを募集!

- ①写真、②お子さんの名前(ふりがな)、③お子さんの誕生日、④ご両親の名前(ふりがな)、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**5月2日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

*携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
*市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
*郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから





若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

うんなんの若チャレンジ

大東高校卒業生 **福岡 悠さん** 雲南市に生まれてよかった!!

○雲南市内での活動について

中学校時代は、ボランティアや校外活動に対して楽しいとは思っていませんでした。しかし、部活動が一段落したことをきっかけに、ボランティアに参加し、いろいろな人と出会う中で楽しいと思うようになり高校生活全体も充実していきました。

具体的には、桜まつりのボランティアに参加したり、マイプロ*にも参加しました。マイプロでは、縁結びプロジェクトとして、地域の人同士の交流する場を作ろうと、三刀屋町中野地区の「笑んがわ市」で、地域の方と一緒に郷土料理を作ったりしました。また、加茂交流センターで行われた音楽祭でふるまうお茶菓子を地域の方と作りました。10月からはマイプロの活動がスタートし、1月は酒造についての説明会、2月は留学生との交流会、3月には実際に市内の酒造会社にお邪魔して酒造体験をさせていただきました。活動を進めていく中では、プロジェクトに関わるみんなをまとめたり、地域の方との調整をしたりする部分でいろいろ大変なこともありましたが、NPO法人カタリバの皆さんに相談したり、また、逆に自分たちだけでしっかり考えさせてもらえる場面もあって、進捗状況もこまめに確認していただきました。

今後は、後輩にもお酒づくりを中心にしたイベントなどを通して、地域の良さを伝えていってほしいと思います。また、中高生向けのカタリバ授業にも関わっていきたくて考えています。

○高校卒業後の進路について

大阪の専門学校で、ブライダルプランナーになるための勉強をしようと考えています。もともと、計画をたてたりする

ことは好きでしたが、地域の方と一緒に活動する中で、人とふれ合ったり、人を笑顔にしたりすることも好きだと感じるようになり、ブライダルプランナーになりたいと思うようになりました。大阪でいろいろなことを吸収して、いつかは島根で働きたいと思っています。

○雲南市に対する思い

中学生のときは、交通の便などの理由から雲南市があまり好きではありませんでした。しかし、ボランティアなどの活動を通じて雲南市の人の温かさを感じ、雲南市に生まれてよかったと思いました。今後は、県外で生活をしますが、そこで出会った人に雲南市の良さを伝えていったり、定期的にカタリバ授業などにも参加したりして、雲南市に関わり続けたいと思っています。

○メッセージ

地域のために何かしたいと思う後輩が増えてきていると感じています。行動することは勇気があることだと思いますが、協力してくれる大人はたくさんいるし、もちろん自分もできることはするつもりなので、もし何か考えていることがあるなら、ぜひ行動に移してほしいと思います。また、地域の方・大人の皆さんの協力を得ながら、将来的に地域一帯で取り組みを応援する雰囲気ができていけばいいなと思います。

※マイプロとは・・・「マイプロジェクト」の略であり、雲南市のキャリア教育の一環として、高校生が地域や身の回りにある課題を解決するために、自らプロジェクトを立ち上げ実行する取り組みのこと。



市役所からの
Information from
the UNAN city
お知らせ

おめでとう
おめでとう

○高齢者叙勲

旭日単光章
地方自治功勞により
多賀社 譲さん（掛合町）

○特別叙勲

旭日単光章
地方自治功勞により
故高尾益一さん（三刀屋町）
瑞宝双光章
地方自治功勞により
故後藤俊治さん（大東町）

ありがとう
おめでとう

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

○雲南市

ふるさと納税

重高和子さん（広島県広島市）
田沢健次さん（東京都足立区）

○大東小学校

西小学校、
阿用小学校、
加茂小学校、
鍋山小学校

製氷機

ホシザキ電機株式会社

（愛知県豊明市）

児童手当現況届

市民生活課

児童手当を受けられる方
は、毎年6月に「現況届」を
提出しなければなりません。
この届は、受給者や児童の
支給要件などを確認するため
のものです。対象となるご家
庭には5月末に申請書を送付
します。

【申請期限】

6月30日（木）必着
期限内に提出されない場
合、6月以降分の児童手当が
受けられなくなることがあり
ますので注意してください。

【提出先】

各総合センター市民福祉課
または市民生活課

妊婦歯周病検診
開始

健康推進課

妊婦中はホルモンの変化な
どにより、歯ぐきが腫れたり、
むし歯になったり、口の中の

市民活動協働促進
事業補助金募集

地域振興課

4月1日以降、妊娠届出さ
れた方または妊婦で転入の方
【費用】 無料
【使用期間】
妊娠または転入届出日から
出産の前日まで
*詳細は、交付時に説明しま
す。

地域振興課

0854-401013

平成28年度想いをカタチに
市民活動協働促進事業補助金
対象事業を募集します。

1、募集事業および応募締切

①企画提案型協働事業
地域課題や社会的課題の解
決のため、市関係部局等との
協働を前提とした補助金。
【応募締切】 11月30日（水）

2、対象

まちづくりグループや市内
のNPO法人
詳しくは、市ホームページ
をご覧ください。
※応募は随時受付けていま
すが、いずれも予算が無くな
り次第終了とします。



市場のビビンバ屋さん

スィ オ ガ ギ 国際交流員 (CIR) の迷言コーナー 쉬어가기 うんなんでしょう (ちょっと一息)



こんにちは、李在鎮です。

韓国の春（ポム）

ポムナムル（春野菜・山菜
の和え物）の美味しい季節が
やってきました。ポムは韓国語で「春」。つまり、「ポムナムル」とは春にとれる山菜や野菜でつくるナムルのことです。なずなやヨモギ、たららの芽、せり、



あざみ、ひめいら、三つ葉。韓国では春には山菜をたくさん食べます。おすすめはポリポップ（麦ごはん）。麦ごはんの上にポムナムルをのせ、ご

ま油やコチジャンで味付けをして食べるととっても美味しいですよ。

日本ではビビンバといえば石焼ビビンバが一般的ですが、韓国の家庭ではあまり石焼ビビンバは食べません。冷蔵庫にはいつも何種類ものナムルが常備されているので、いつでも熱々ごはんナムルをのせて食べます。

お店では「石焼ビビンバ」と「(石焼ではない)普通のビビンバ」の2種類のメニューがあります。市場のビビンバ屋さん（屋台）には生野菜やナムルがずらり。好きな野菜を選んでその場で混ぜてもらいます。とっても美味しいですよ。ぜひ試してくださいね。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

平成28年
国民生活基礎調査

健康福祉総務課
☎0854-401041
毎年、厚生労働省が全国規模で「国民生活基礎調査」を実施していますが、平成28年の調査については、次の地域が調査地区となりました。この調査は、保健・医療・福祉・年金・所得など国民生活の基礎的事項を調査し、国の政策の企画と立案の基礎資料とするものです。準備調査と本調査のため、調査員が対象地区の各世帯に伺うとともに、回答内容について確認させていただきますので、調査のご理解とご協力をお願いします。



【調査時期】
○準備調査 4月15日(金)から
○本調査
・世帯票・健康票、介護票調査 6月2日(木)
・所得票・貯蓄票調査 7月14日(木)

【調査地区および調査内容】

調査地区	自治会	世帯票	介護票	所得票
木次町里方	桜が丘、塔の村東	○	○	
大東町須賀	須賀	○		○
大東町大東下分	上ゲ、馬田寺、山王、越前、針江	○	○	
大東町清田	清田	○	○	
掛合町掛合	下佐中	○		

※○印のある調査を実施

年金生活者等支援
臨時福祉給付金

健康福祉総務課
☎0854-401041
「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方を支援するため、「高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」を給付します。

【支給対象者】

- 平成27年度の市民税(均等割)が課税されていない方
- 課税されている方に扶養されている方
- 生活保護の受給者でない方
- 平成28年度中に65歳以上になる方(昭和27年4月1日以前生まれ ※4月1日生まれの方も含まれます)

【支給額】

1人につき3万円

【申請手続】

4月末頃に対象と思われる方に申請書類を郵送します。必要書類を添え、同封の返信用封筒により郵送いただくか、各総合センター市民福祉課または健康福祉総務課窓口へ提出してください。

【申請受付期間】

4月28日(木)から7月29日(金)まで
【その他】

この給付金とは別に、今年度秋頃、要件を満たす方に「障害・遺族基礎年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」および「簡素な給付措置(臨時福祉給付金)」を給付予定です。詳細については決まり次第改めてお知らせします。

女性相談窓口の紹介

男女共同参画センター
☎0854-421767

女性を対象とした相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなどで悩みがあるときなど。

雲南市男女共同参画センター
(雲南市木次町新市3)
【面接・電話での相談】
☎0854-423838
(女性相談専用ダイヤル)
相談時間 8時30分から17時まで(土日、祝日、年末年始を除く)

【女性弁護士相談】
(※前日までに予約が必要)

要介護3・4・5の在宅高齢者を介護している家族

【支給要件】

- ①紙おむつ
 - ②尿とりパット
 - ③使い捨て手袋
 - ④清拭剤
 - ⑤ドライシャンプー
 - ⑥たん吸引器
- 一台5万8010円

認知症サポーター養成講座を受講しよう

地域包括支援センター
☎0854-401043
認知症の人を地域で見守るためには認知症の正しい知識と理解が必要です。市では、認知症の症状・もの忘れと認知症の違い・認知症の方への接し方・認知症予防などの出前講座を行っています。

職場や地域の集いなどでぜひ受講を検討ください。また、小中学生や高校生を対象とした講座もあります。申し込みは地域包括支援センターへお願いします。

■5月11日(水)
13時30分から15時40分まで
■8月4日(木)
13時30分から15時40分まで
■12月2日(金)
13時30分から15時40分まで
出雲児童相談所
(出雲市小山町70)
【面接・電話での相談】
☎0853-218789
相談時間 8時30分から17時まで(土日、祝日、年末年始を除く)
島根県女性相談センター
(松江市北田町48-1)
【面接での相談】
相談時間 8時30分から17時まで(土日、祝日、年末年始を除く)
【電話での相談】
土日の電話相談は行いません。
☎0852-258071
相談時間 8時30分から17時まで(土日、祝日、年末年始を除く)
しまね性暴力被害者支援センターさひめ
【電話での相談】
毎週火・木・土の18時から22時まで
☎0852-280889
【メール相談】 <http://sahime.onanokonotameno-er.com/>
※すぐに返信できない場合も

あります。
性暴力被害者支援センターたんぼぼ(島根県女性相談センター内)
【電話での相談】
相談専用ダイヤル
☎0852-253010
相談時間 8時30分から17時15分まで(土日、祝日、年末年始を除く)
6月1日は
人権擁護委員の日
☎0854-421767
人権擁護委員制度をご存知ですか? 全国人権擁護委員連合会では、人権擁護法が施行された日(昭和24年6月1日)を記念して、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国的に特設人権相談所を開設するなど、人権への理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。
出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では人権擁護委員の日にあわせ、次のとおり特設人権相談所の開設をします。
【開設日】 6月1日(水)
◎大東町
【時間】 10時から13時まで
【場所】 大東総合センター

◎加茂町
【時間】 9時から12時まで
【場所】 加茂総合センター
◎木次町
【時間】 9時から12時まで
【場所】 木次総合センター
◎三万屋町
【時間】 10時から13時まで
【場所】 三万屋総合センター
◎吉田町
【時間】 10時から13時まで
【場所】 吉田健康福祉センター
◎掛合町
【時間】 9時から12時まで
【場所】 掛合まめなかセンター
毎日の生活の中で、悩み事や困りごとをお持ちではありませんか? 相談は無料で、秘密は守られます。お気軽に相談してください。
家族介護用品
支給事業
地域包括支援センター
☎0854-401043
介護保険の要介護3・4・5と認定された在宅高齢者を介護し、支給要件に該当する家族に介護用品を支給します。申請方法など詳しくは、地域包括支援センターまたは各総合センター市民福祉課へお問い合わせください。
【対象者】

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

認知症高齢者等徘徊 SOS ネットワークの協力をください



地域包括支援センター
☎0854-40-1043

市では、「認知症になってからもその人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域での生活が継続できる社会の実現をめざし、認知症地域支援推進事業に取り組んでいます。その事業のひとつに、行方不明になった認知症の方を早期発見するためのネットワーク（情報網）の構築事業があります。

認知症は誰でもなり得る病気、もの忘れや徘徊もその症状のひとつです。一人でも多くの皆さんに見守りの輪に加わっていただき、認知症の方が徘徊しても安全なまちを作りましょう。

このネットワークは、メールとFAXにより構築しており、地域包括支援センターまたは各総合センター市民福祉課で登録の手続きができます。また、メールを登録いただける方は、左記のQRコードからも登録ができます。

「ごみ集積施設整備費補助金」

環境政策課
☎0854-40-1033

平成28年度の「ごみ集積施設整備費補助金」の募集を行います。

【補助対象】
新規または更新しようとするごみ集積施設の設置経費が1万円以上で、利用する自治会等の世帯が5世帯以上であること。（修繕不可）

【補助金額】
ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円。

【その他】
過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けられません。予算額に達し次第終了します。

【申請書提出先】
環境政策課または各総合センター市民福祉課

「住宅リフォーム支援事業」

建築住宅課
☎0854-40-1065

QRコードを、お手持ちの携帯電話等で読み取り、案内に従ってメールを送信してください。折り返しメールが届きますので、案内に従って登録してください。

なお、メールは「m-unnan-houkatsu@pressmail.jp」から届きますので、メールが受信できるよう携帯電話等の設定の確認をお願いします。

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

「飲料水確保対策補助金」

環境政策課
☎0854-40-1033

居住用の飲料水を確保するため、水道未普及地域等で新たに飲用井戸を設置される方に対して、設置経費の一部を補助します。

【補助対象者】
市内に飲用井戸等を設置する個人または共同利用の代表者

【対象地域】
水道整備計画のない地域、給水区域内で地理的条件等により整備できないと認められる世帯

【対象経費】
ボーリング工事費・水質検査費等

【補助金額】
補助対象経費の2分の1（上限100万円）

【申請書提出先】
環境政策課または各総合センター市民福祉課

道施設接続工事への助成
○環境に優しいエコ住宅改修のおよびエコ住宅設備工事への助成

★エコ住宅改修とは・・・省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事

★エコ住宅設備とは・・・省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節湯型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事

今年度の受付期間は、平成29年2月28日までです。年間予算枠に到達次第終了します。

補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。 ※交付決定後の工事着手が条件となります。

「夏季エコスタイル運動」実施中
人事課
☎0854-40-1021

雲南市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室等の適温化を推進します。あわせて、5月1日（日）から10月31日（月）まで、職員は執務にあたってネクタイ、

「墓地の設置、移転、廃止には許可が必要です」

環境政策課
☎0854-40-1033

墓地を設置、移転、廃止する場合、自己所有地や借地であっても雲南市長の許可が必要です。

また、墓地の設置には墓地を中心とする半径100メートル以内の住宅や施設等の所有者等の同意が必要となるほか、農地法などの許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役または罰金に処されることがあります。

このほか、宗教法人等が経営する墓苑に墓地を移転する場合や複数の墓地を一つにまとめる場合にも許可が必要ながあります。

墓地の設置、移転、廃止される場合は、各総合センター市民福祉課または環境政策課へ問い合わせください。

平成27年度電源立地地域対策交付金事業

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

水力発電などの発電施設が所在する市町村等に対し、地域の活性化を図ることを目的に、公共用施設の整備や地域活性化事業などに対して交付金が交付されます。雲南市では、平成27年度に12,355千円の交付を受けました。

平成27年度で実施した事業

事業名	概要	実施場所
【自治会施設等整備補助金事業】 殿河内交流館施設改修	交流館の利便性を高めるためバリアフリー化などの施設改修	三刀屋町殿河内地内
横原用水路改修事業	用水路修繕（L=144m）	三刀屋町乙加宮地内
深野集落センター施設改修事業	掃き出し窓の設置や広場の舗装修繕等	吉田町深野地内
吉田町防災倉庫設置事業	吉田交流センターと田井交流センターの防災倉庫および備品整備	吉田町吉田・田井地内
バス停留所標識柱設置事業	バス停留所標識柱 製作、設置 15基	市内



深野集落センター施設改修事業



吉田町防災倉庫設置事業



バス停留所標識柱設置事業

上着を着用しない軽装運動を実施しますので、ご理解をお願いします。

願います。

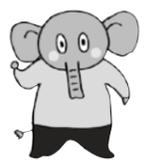
光回線サービスの乗り換えは慎重に

事例

大手電話会社を名乗り「新サービスです」と電話がかかってきたので長年契約している会社だと思って話を聞いた。光回線サービスの利用料が安くなると思い、担当者に言われるまま転用承諾番号をインターネットで取得し、伝えた。しかし、届いた登録完了通知を見たら、大手電話会社とは別会社との契約であることがわかった。解約したい。

アドバイス

- ★NTT東日本とNTT西日本が光回線サービスの卸売を開始し、多くの事業者が光回線だけでなく、独自のサービス等をセットにして販売するなど、契約内容が多様化、複雑化しています。
- ★勧誘を受けた際は、必ず契約先の事業者名、サービス名等の契約内容を確認しましょう。NTT東西から他の事業者に乗り換える場合は、転用承諾番号の取得が必要で、NTT東西との契約はなくなります。
- ★「安くなる」などと言われても、他のサービスとのセット契約でかえって高額になったり、現在契約しているサービスの解約料金が発生したりする場合があります。現在の契約内容を理解した上で検討しましょう。



問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

島根県消費者センターマスコットキャラクターだまされないうんなん

くらしの消費生活窓口

市営墓地を使用される方を募集しています

環境政策課
☎0854401033
市営墓地の利用者を随時募集しています。

- ・加茂町「中山墓苑」
 - ・三刀屋町「一宮墓地」
 - ・掛合町「郡墓地」
- 墓地の概要や使用料など、詳しくは市ホームページをご覧ください。各総合センター市民福祉課または環境政策課へ問い合わせください。

太陽光発電設備補助金

環境政策課
☎0854401033
平成28年度太陽光発電導入促進事業補助金の募集を行います。28年度も住宅用と事業用を対象とします。

- 【住宅用】
1キロワットあたり3万4千円で、4キロワットが上限（13万6千円）です。島根三洋電機社製以外は、半額です。そして島根県からの補助金（1キロワットあたり1万円）を加算します。
- 【事業所用】
9・99キロワットを上限と

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策課
☎0854401033
地域のボランティア活動で集めていただいたごみの処理は、次のとおりとします。

- ①ゴミ回収ボランティアの実施は、事前に各総合センターへ届出をお願いします。
- ②原則ボランティア参加者で分別をお願いします。分別は、持込先の処分場の分別方法に従ってください。
- ③ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込むことを原則とします。
- ④各総合センターから処分場へ連絡し、許可を得て持ち込んでください。

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
☎0854401065
◆市営住宅空家入居者
【募集期間】
5月6日（金）から5月13日（金）17時締切

【募集団体】
5月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者
【募集期間】 随時募集
【募集団体】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

雲南市木材利用促進事業補助金

農林振興課
☎0854401051
市では、市産木材を含む県産木材を使って住宅を新築、増改築または購入される方に、市産木材の使用状況に応じて補助を行っています。

※「県産木材」とは「しまねの木認証制度」に基づき、県内の山林で生産され、（一社）島根県木材協会会員が製材・加工した木材です。「市産木材」とは、県産木材のうち、市内の山林で生産された木材です。

【補助対象者】
市内に自ら居住するために住宅を新築、増改築または購入される方（施主）

【補助対象住宅】
・市産木材を含む県産木材を構造材（柱、梁、桁、壁床など）に50パーセント以上使用して新築、増改築または購入される住宅（但し、増築の場合は床面積が10平方メートル以上増加する場合）

・平成28年4月1日以降に着工し、平成29年3月20日までに工事完成する住宅

公共職業訓練「8月期受講生」募集

産業推進課
☎0854401052
ポリテクセンター島根では「情報システムサービス科」の受講生を募集します。

【対象】
求職者の方

【募集期間】
6月1日（水）から7月7日（木）まで

【説明・見学会】
6月3日（金）、6月21日（火）、7月6日（水）

【訓練期間】
8月3日（水）から2月28日（火）まで

【問い合わせ先】
ポリテクセンター島根
☎0852312309

【申し込み】
しまね東部若者サポートステーション（サポステ松江）
☎0852337710

【対象者】
13時から16時まで（毎月の第4水曜日開催）

【問い合わせ先】
しまね東部若者サポートステーション（サポステ松江）
☎0852337710

【補助額】
市産木材使用1立方メートル当たり2万円、かつ1戸当り上限40万円
ただし、予算が無くなり次第終了します。

【補助申請】
補助金を受けられる方は、着工日前までに申込書の提出が必要です。

森林バイオマスエネルギー事業登録講習会・搬出講習会開催

農林振興課
☎0854401051
山林で未利用となっている林地残材を搬出、収集する「市民参加型収集運搬システム」に登録いただくための登録者講習会を下記の日程で開催します。

- 【日時】
第1回 6月4日（土）
9時から15時30分まで
第2回 6月5日（日）
9時から15時30分まで
- 【場所】
グリーンパワーうんなん
- 【内容】
・市民参加型収集運搬システムの事業説明（講義）
・チェンソーの目立て、造材講習（実技）

【日時・場所】
6月22日（水）
ハローワーク雲南

また、市民参加型収集運搬システム登録者を対象とした搬出講習会を下記により開催します。

【日時】
5月21日（土）、22日（日）

【集合場所】
グリーンパワーうんなん

【内容】
PCウインチ等を活用した木材搬出講習

【申し込み、問い合わせ先】
合同会社グリーンパワーうんなん
☎0854498755

しまね東部若者サポートステーション雲南出張相談会

産業推進課
☎0854401052
しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方々からの相談も受け付けます。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】
6月22日（水）
ハローワーク雲南

4月1日から 療育手帳の再判定が簡略化されます 【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

4月1日から、現在お持ちの療育手帳の「次の判定年月日」が以下のように変わります。

- 変更の対象となる方は、「18歳以上で一度でも判定を受けた方」です。
※ただし、障がいの状態が変わる可能性がある方は、今回の変更の対象外となります。詳しくは下記まで問い合わせください。
- 18歳以上で一度でも判定を受けた方は、「原則として、次の判定は10年後」となります。
※ただし、障がいの程度や年齢等によっては、再判定が不要になります。（下の表を参照）
- 今回の変更に伴い、現在お持ちの手帳に記載されている「次の判定年月日」は、届け出により、以下のとおり変更することができます。

対象者	変更後の「次の判定年月日」	申請の際に必要な物
①連続して2回「A」判定を受けている方	再判定不要 ※今後の判定を受ける必要がなくなります。	・印鑑 ・療育手帳 ※現在お持ちの手帳の「次の判定年月日」欄を窓口で書き換えます。手続きの際、写真は不要です。
②50歳を過ぎてから一度でも判定を受けている方		
③上記①②以外の方	(前回の判定年月日から起算して) 10年後 ※次の判定を受けるまでの期間が5年延長されます。 ※次の判定は、変更後の「次の判定年月日」までに受けてください。	

※上記①～③に該当し、「次の判定年月日」が変更となる方でも、障がいの状態が変わったと思われる場合など、本人や家族が判定を希望される場合は、申請により、いつでも判定を受けることができます。

【申請場所・問い合わせ先】 各総合センター市民福祉課または長寿障がい福祉課

「アビリンピックしまね2016」開催

産業推進課

☎0854401052

ポリテクセンター島根では障がい者の方が企業や学校などで日頃から培ってこられた高い職業技能を、企業や一般の皆さんなどに広く紹介することを目的として、パソコンデータ入力や喫茶サービスなど7種目の技能競技大会「アビリンピックしまね2016」を開催しますので、ぜひ来場ください。詳細はポリテクセンター島根支部ホームページをご覧ください。

【日時】

7月9日(土) 10時から15時40分まで

5月の税金

- ・固定資産税(第1期)
- ・軽自動車税

期限は

5月31日(火)



【問い合わせ先】
ポリテクセンター島根
☎0852312309

県営二代浄水場見学・出前講座の募集

水道局総務課

☎0854423473

県営の三代浄水場では尾原ダムを水源とした水道水を加茂町に供給しています。県営水道の役割、送水、浄水過程の仕組み等をより具体的にお知らせするために施設見学や出前講座を実施していますので、生涯学習の一環として活用ください。

【問い合わせ先】

島根県企業局三代浄水場
☎0854499191

2016北東アジア交流の翼inしまね 日本青年募集

公益財団法人しまね国際センター

☎085225654

2016北東アジア交流の翼inしまね(島根県主催事業)で企画、運営を担う県代表青年を募集します。

【期間】

8月19日(金)から8月24日(水)までの6日間

【対象】

18歳から30歳まで(平成28年4月1日現在)の島根県在住者または島根県出身者

【募集人数】

7人程度

【参加費用】

原則として無料

【締切】

5月25日(水)

【申し込み先】

公益財団法人しまね国際センター(島根県文化国際課内)
☎085225654

詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.sic-info.org/

シニアのための技能講習

島根県シルバー人材センター連合会

☎0120781142

あなたのライフスタイルにあわせた就活・仕事探しに最適です。講習修了後も求人情報の提供などフォローアップします。

【日時】

5月23日(月)から5月27日(金)までの5日間

【会場】

10時から16時まで

出雲商工会議所
【募集定員】
15人

【対象者】

60歳以上の方

【問い合わせ先】

島根県シルバー人材センター連合会
☎0120781142

難病専門相談(神経内科)

雲南保健所

☎0854429638

雲南保健所では、難病専門相談を実施しています。

神経症状(手足のふるえ・しびれ、筋肉のこわばり等)や、治りにくい病気で悩んでいる方、かかっている病気のことについて相談したい方などお気軽にご利用ください。

【日時】

6月2日(木) 13時から16時30分まで

【場所】

雲南保健所

【担当医師】

島根県立大学出雲キャンパス 副学長 山下一也(神経内科医)

【費用】

無料

【申込期限】

5月25日(水)

社会保険労務士によるねんきん相談会

市民生活課

☎0854401031

日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆さんの利便を図るため、島根社会保険労務士の協力により、ねんきん相談を実施します。たくさんの方の来場をお待ちしています。相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。代理人の場合は委任状が必要。

日時、場所については次のとおりです。

※予約不要・相談無料

相談日	場所
5月11日(水)	加茂総合センター
6月22日(水)	三刀屋交流センター
9月28日(水)	木次総合センター
11月30日(水)	大東総合センター

※時間はいずれも10時から15時30分までです。

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

5月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	9日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	11日(水)	
加茂子育て支援センター	16日(月)	
地域福祉センターおおぎ	24日(火)	
木次子育て支援センター	27日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	27日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	11日(水)	9:30～

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	12日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	25日(水)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	18日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	2日(月)	19:00～21:00
吉田ふるさとセンター	5日(木)	
大東地域交流センター	10日(火)	
下熊谷交流センター	16日(月)	
掛合まめなかセンター	18日(水)	
三刀屋健康福祉センター	31日(火)	

◆その他相談				
こころの健康&もの忘れ相談		11日(水)	13:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9642			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	11日(水)	13:30～15:30	
【問】	一般財団法人島根県母子身障福祉連合会 ☎0852-32-5920			
雲南サロン「陽だまり」		12日(木) 26日(木)	10:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		16日(月)	13:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9642			
思春期・青年期こころの相談		18日(水)	13:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】	交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	19日(木)	10:00～15:00	
【問】	地域包括支援センター ☎40-1043			
難病サロン「ひまわり」		20日(金)	13:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9638			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	25日(水)	14:00～16:00	
【問】	子ども家庭支援課 ☎40-1067			
難病サロン	しまね難病相談支援センター	26日(木)	13:30～15:30	
【問】	しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510			
こころのサロン「つくし」		27日(金)	10:00～15:00	
【問】	雲南保健所 ☎42-9642			

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	11日、18日、25日(水)	10:00～15:00
	Aコープすき店2F	28日(土)	10:00～13:00



※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

国際交流員によるアメリカ文化教室を開催します

日本の都道府県と同じようにアメリカの州にはそれぞれ有名な場所、食、文化、歴史、人物、自然などがあります。『アメリカの州をめぐろう』をテーマに、旅行気分アメリカ文化と一緒に勉強しましょう!

とき 5月19日(木)～平成29年2月16日(木)の毎月第3または第4木曜日(全8回)
19:00～20:30 ※ただし、9月・12月は休講

ところ 雲南市役所 2階 203会議室
講師 国際交流員 ダニエル・プロドリック
内容 アメリカの州の観光地、食べ物、人物、自然などを勉強していきます。

受講料 全8回で500円
※文化体験にかかる費用は別途徴収

対象 原則として18歳以上の雲南市民の方

募集定員 15人(応募者多数の場合は先着順)

申込締切 5月13日(金)

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

国際交流員による「韓国文化サロン」を開催します

5月に新しい講座がスタートします。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月26日(木)から2月23日(木)までの下記の木曜日
19:00～20:30
(5/26、6/23、7/21、8/18、10/27、11/24、1/26、2/23 全8回)

ところ 雲南市役所 203会議室
講師 国際交流員 イ・ジェジン
内容 韓国人と韓国社会の理解に役立つ内容
受講料 全8回で500円
※文化体験にかかる費用は別途徴収

対象 原則として18歳以上の雲南市民の方

募集定員 15人(応募者多数の場合は先着順)

申込締切 5月13日(金)

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

5月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	赤ちゃん教室(お散歩に出かけよう(あおぞら保育園学童棟)子育て相談)	11日(水)	9:30～11:30
	子育て相談	13日(金)、27日(金)	10:00～17:00
地域福祉センターおおぎ	子育て教室(春を見つけよう(あおぞら保育園学童棟)市育児相談)	18日(水)	9:30～11:30
	市育児相談	24日(火)	9:30～11:00
子育てサロン			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		2日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		12日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		13日(金)	9:30～11:30
地域サークル			
幡屋交流センター		16日(月)	9:30～11:30
佐世交流センター		19日(木)	9:30～11:30
大東健康福祉センター		20日(金)	9:30～11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで	
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(ベビーマッサージ)	11日(水)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば(夏野菜の苗を植えよう)	18日(水)	10:00～(1時間程度)
※お誕生日の当日にお祝い会をします。5月生まれのお友だちはご予約ください。			
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	12日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	16日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	19日(木)	10:00～(※要予約)
	アレルギー対応食教室	24日(火)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	26日(木)	10:00～(※要予約)
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	畑に行こう!(芋苗植え)	12日(木)	9:30～(※要予約)
	ミュージックケア(1歳半以上)	13日(金)	10:00～(※要予約)
	丸山公園で遊ぼう!	18日(水)	9:30～(※要予約)
	誕生会(誕生児要予約)	19日(木)	10:30～
	おはなし会	24日(火)	10:30～
	食の杜へ行こう!	25日(水)	9:30～
出前保育			
西日登交流センター		11日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージとママの軽運動(3～7ヵ月)	10日(火)	10:00～(※要予約)
	ベビーマッサージ(3～7ヵ月)	17日(火)	10:00～(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	27日(金)	9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	9日(月)	9:30～11:00受付
	赤ちゃん広場	13日(金)	10:00～10:30
	あそぼう広場	20日(金)	10:00～10:30
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		19日(木)	9:30～11:30
田井保育所		18日(水)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	お出かけの日 春の遠足	18日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	18日(水)・25日(水)	9:00～11:00
	屋敷試食会	18日(水)・申込み切11日	11:00～12:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日	11日(水)	9:30～11:00
	お話の日	13日(金)	10:30～11:00
好老センター	ベビーマッサージ	19日(木)・申込み切12日	10:00～12:00
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶かけあ夢の子園 ☎62-9900		

図書館だより

市立図書室の利用案内		
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)		
電話:0854-45-2239		
開館時間:9:00～17:00		
休館日:毎週月曜日、6日(金) ※1日、3日～5日は開館します。		
おはなし会:7日(土) 10:00～ 10日(火)、17日(火)、24日(火) 15:30～		
三刀屋子育て支援センター 31日(火) 10:00～		
吉田図書室(吉田交流センター内)		
電話:0854-74-0219		
開館時間:9:00～17:00		
休館日:毎週日曜日、祝日		
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)		
電話:0854-62-0189		
開館時間:9:00～17:00		
休館日:毎週日曜日、祝日		

木次図書館 ☎0854-42-1021	
5月の休館日	
毎週月曜日、3日(火・祝)、4日(水・祝)、5日(木・祝)、月末整理休館:31日(火)	
イベント案内	
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～(5日は除く)	

大東図書館 ☎0854-43-6131	
5月の休館日	
毎週金曜日、振替休館:1日(日)、3日(火・祝)、4日(水・祝)、5日(木・祝)、月末整理休館:31日(火)	
イベント案内	
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～(2日は除く)(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)	

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
5月の休館日	
毎週木曜日、3日(火・祝)、4日(水・祝)、5日(木・祝)、振替休館:6日(金)、月末整理休館:31日(火)	
イベント案内	
☆絵本のひろば 10日(火) 10:30～ 乳幼児と家族の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。	
☆おはなしチュリップたのしい絵本の会 21日(土) 10:30～ こどもの読書週間スペシャル!	

新着の本(抄)	
▼石原慎太郎「天才」▼門井慶喜「家康、江戸を建てる」▼神永学「浮城の心霊奇譚②」▼住野野る「また、同じ夢を見ていた」▼長岡弘樹「教場②」▼葉室麟「神剣 人斬り彦斎」▼藤田宜永「女神(探偵・花竹)」▼柚木麻子「幹事のアッコちゃん」▼村田喜代子「焼野まで」▼長野まゆみ「フランダースの帽子」▼山陰中央新報社「石神さんを訪ねて 出雲の巨石信仰」▼岡田達信「絵本はこころの架け橋」▼斎藤茂太「笑うとなぜいいか?」▼山村電也「真田幸村と十勇士」▼森健「小倉昌男 祈りと経営」▼黒田成彦「平戸市はなぜ、ふるさと納税で日本一になれたのか?」▼本岡類「65歳で人生を変える」▼河村京子「お金のこと、子どもにきちんと教えられますか?」▼大西秀樹「家族ががんになりました」▼今岡弘延「なつかしの松江城 明治・大正・昭和の絵はがき集」▼「農業女子プロジェクト」料理部「農業女子のおうちごはん」▼村橋ゴロー「俺たち生活部」▼金丸弘美「タカラは足元にあり! 地方経済活性化戦略」▼西田栄喜「小さい農業で稼ぐコツ 加工・直売・幸せ家族農業で30a 1200万円」▼清水健「112日間のママ」▼あおきいこ「広告チラシでつくる世界の飾り小物」▼まつ尾牧則「はじめての弓道」▼鳥居「キリンの子」▼山田太一「光と影を映す」	



子安観音祭

ちご
稚児行列（本町通り～吉田公園）、子安観音祭、お子さんの手形色紙製作コーナー、発表ひろば、吉田ふれあい食堂

とき 5月3日(火・祝) 10:00～

ところ 吉田公園、本町通り、稲わら工房周辺

【問】子安観音祭実行委員会

(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211



チェリヴァロビー座

チョピットラボケース

「chopitto LAB case:2

『あのとこの王子くん』

劇団ハタチ族所属のおおはらしほご大原志保子さんと、関西屈指の実力俳優坂口修一さんの2人芝居。

子どもも大人も楽しめる作品です。どうぞお楽しみに。

とき 5月13日(金) 20:00開演

14日(土) 20:00開演

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(1階ロビー)

入場料 【全席自由・前売】

一般 1,500円、学生 500円(当日各300円増)

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

UNNANアートスタート第1弾

「よしととみんなで遊ぼう！」

UNNANアートスタート



チェリヴァホールを拠点とした小さなこどもたち、そして親子のための「アート体験」のイベント「UNNANアートスタート」がはじまります！オープニングイベントは、アーティストよしとさんの紙芝居パフォーマンス！パフォーマンスの前にはよしとさんと絵をかくワークショップもするよ！

とき 5月22日(日)

開場9:30 開演10:00～11:30

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)

入場料 大人500円、子ども300円、2歳以下無料

もってくるもの 筆記用具(マジックなど)

対象 どなたでも参加できます

定員 100人(要申込)

【問】UNNANアートスタート実行委員会

(チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

第5回さくらおろち湖 お花見レガッタ大会

ところ 5月15日(日)

9:00～開会式、9:30～競技開始

ところ さくらおろち湖ボートコース

種目 雲南男子の部、雲南女子の部、一般男子の部・一般女子の部、シニアの部、ジュニアの部

【問】斐伊川さくらボート協会

☎090-8065-7017、090-4140-2084

いるま花田植え

とき 5月22日(日) 12:30～

ところ 掛合町入間地内(長栄寺前の水田)

ふるさとの農耕文化を伝える花田植え。かすり姿の早乙女がはやしに合わせて田植えを行います。

○早乙女大募集(練習があります)

あなたも一緒に田植えをしてみませんか？

○フォトコンテスト開催

当日の写真を対象としたフォトコンテストを開催します。たくさんの応募をお待ちしています。

【問】入間交流センター ☎0854-62-0403

●市報うんなん No.138 2016年5月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・40,372人(−43人)

男 性・19,383人(±0人)

女 性・20,989人(−43人)

世帯数・13,902世帯(+16世帯)

平成28年4月1日現在(先月比)